



# 小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

## 冬休みおすすめ本リスト

## 登別市立図書館 [2014年版]

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないう
絵本	<b>「カエサルくんとカレンダー」</b>  2月はどうして みじかいの？ いけがみ しゅんいち 文 せきぐち よしみ 絵 福音館書店	2月はどうして短い？ どうして30日の月と31日の月があるの？ ふしぎに思っているゆうかちゃんの前に、 カレンダーのもとを作った、ローマの カエサルしょうぐんがあらわれて…。
絵本	<b>「くるみわり人形」</b>  E. T. A. ホフマン 原作 アンマリー・ アンダーソン 再話 アリソン・ジェイ 絵 蜂飼 耳 訳 徳間書店	クリスマス・プレゼントにくるみわり人形にぎょうを もらい、とても気に入ったクララ。ところが真夜中に 目をさますと、にぎょうがねずみたち におそわれて…。 バレエにもなっているクリスマスの物語です。
絵本	<b>「博物館の一日」</b>  いわた 慎二郎 作 講談社	きょうりゅうの化石やハチ公のはくせいなど、 さまざまなものがてんじされている博物館。 そこではたらく研究者はどんな仕事をしているの？ クジラのような大きなものはどのように てんじするの？ 国立科学博物館をめぐる 楽しい1日を絵本でさいげんしています。
絵本	<b>「北極熊 ナヌーク」</b>  ニコラ・デイビス 文 ゲイリー・ブライズ 絵 松田 素子 訳 BL出版	地球温だん化やかんきょうの悪化などのえいきょうに よって、ぜつめつのききにある北極熊「ナヌーク」。 北のきびしい大地で生きる白き王者たちのくらしなど をえがいた絵本です。
図書	<b>「うさぎのなぞなぞ屋」</b>  さとう まきこ 作 黒井 健 絵 教育画劇	よく晴れた秋の日曜日。リナはとんがり屋根に レンガのえんとつ、かべにはつたがからまる 「なぞなぞ屋」を見つけました。 中に入ると、そこには大きな白うさぎがいて…。 「なぞなぞ屋」とは、どんなところなのでしょう。

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないう
図書	<b>「ながいながいペンギンの話」</b>  いぬい とみこ 作 山田 三郎 絵 理論社	こわいものしらずのおにいさんのルルト、 おくびょうだけど心のやさしいおとうとのキキが、 力をあわせてきけんをのりこえ、 たくましく育っていきます。 なんきよくに生まれたふたごのペンギンの物語です。
図書	<b>「なんてだじゃれなお正月」</b>  石崎 洋司 作 澤野 秋文 絵 講談社	かどまつを買いにいったさくらは、「年神」と名のる お正月かざりのことにくわしい、小さな男の子と 出会いました。 そして大みそかの夜。夜中に目がさめたさくらの 前に、男の子があらわれて…。 おはなしの後に「1月のまめちしき」ものっています。
図書	<b>「ネコのタクシー」</b>  南部 和也 作 さとう あや 絵 福音館書店	かいねこになったトムは、ご主人へのお礼に タクシーを始めます。 ケーキを運んだり、きゅうきゅうしゃになったり、 だろぼうを追いかけてたりと大いそがしです。
図書	<b>「のろろひつじとせかせかひつじ」</b>  蜂飼 耳 作 ミヤハラ ヨウコ 絵 理論社	おかのとおりどうしにくらす、のろろひつじと せかせかひつじは、お友だちです。 いっしょにおしゃべりしたり、毛をかりに行ったり、 町にぼうけんのでかけたりします。 楽しく、おだやかな日々をすごしていましたが…。
図書	<b>「雪わたり」</b>  宮沢 賢治 作 とよた かずひこ 絵 岩崎書店	四郎(しろう)とかん子が歌いながら雪の上を歩いて 遊んでいると、きつねの紺三郎(こんざぶろう)も 歌に入ってきて友だちになります。 2人はきつねのげんとう会にしようたいされますが、 そこで…。